

年間授業計画

高等学校 令和5年度（1学年用）教科

第二外国語 科目 中国語基礎

教科：第二外国語 科目：中国語基礎

単位数：1 単位

対象学年組：第1年次 11R～16R

教科担当者：（11R：大澤）（12R：大澤）（13R：陶山）（14R：大澤）（15R：大澤）（16R：陶山）□

使用教科書：（朝日出版社 中高版しゃべっていいとも中国語初級完成編）

教科 第二外国語 の目標：

- 【知識及び技能】 第二外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める
- 【思考力、判断力、表現力等】 第二外国語で情報や考えなどの概要、話し手の意図などを的確に理解する
- 【学びに向かう力、人間性等】 第二外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手などに配慮しながらコミュニケーションを図れる

科目 中国語基礎 の目標：

【知識および技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・短期間の韓国旅行などで考えを伝えるために必要となる語彙や表現、音声等がある程度理解する。 ・高校生らしい話題についての考えを整理して伝える技能を身に付ける努力をし最小限のやりとりができる。	自分の考えをよく理解してもらえるように、高校生らしい話題（環境）についての考えを、理由とともに話して伝える努力をする。	互いの文化に対する理解を深め、話し手などに配慮しながらコミュニケーションを図る努力をする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 [や]	話 [発]	書					
単元1 【知識および技能】 新しい文字 【思考力、判断力、表現力等】 対比 【学びに向かう力、人間性等】 文字文化1	・事前指導 各自の端末を活用し、普通話・漢語・簡体字の仕組みの動画なども含めてあらかじめ確認する ・授業内指導 適宜動画の内容を確認し講義する ・振り返り 教員によるチェックを行う	○	○	○	○	○	プリントおよび発話・記録した音声で	○	○	○	3
単元2 【知識および技能】 対比した文字と、その音 【思考力、判断力、表現力等】 特に英語との対比 【学びに向かう力、人間性等】 文字文化2	・事前指導 各自の端末を活用し、普通話・漢語・簡体字の仕組みの動画なども含めてあらかじめ確認する ・授業内指導 適宜動画の内容を確認し講義する ・振り返り 教員によるチェックを行う	○	○	○	○	○	プリントおよび発話・記録した音声およびアプリケーションソフトによる課題終了などによる確認	○	○	○	5
単元3 【知識および技能】 日本語・英語との対比 【思考力、判断力、表現力等】 対比した結果から 【学びに向かう力、人間性等】 挨拶による初歩の文章	・事前指導 各自の端末を活用し、普通話の仕組みの動画なども含めてあらかじめ確認する ・授業内指導 適宜動画の内容を確認し講義する ・振り返り 教員によるチェックを行う	○	○	○	○	○	プリントおよび発話・記録した音声およびアプリケーションソフトによる課題終了などによる確認	○	○	○	4
定期考査								○	○		1

1
学
期

